

小学校プログラミング教育実施レポート

令和2年度から必修化された小学校プログラミング教育の実施の様子を紹介するものです。
 未来の学びコンソーシアムにて実施内容の精査を行うものではありません。

学習活動名	単元名：円と正多角形
学年	小学校第5学年
目標	図形についての観察や構成などの活動を通して、平面図形についての理解を深めることができる。
教材タイプ	ビジュアルプログラミング
使用教材	インターネットサイト「プログル」
環境	児童23名で23台のタブレット型PCを使用。教員機1台+予備機3台。
都道府県	徳島県
実施校	石井町高原小学校
学習活動の概要・児童の様子(プログラミングの活動を中心に記載ください。)	<p>【授業最終板書】</p> <p>プログラミングを使って正多角形をかこう</p> <p>ボット ボットの角の合計 ÷ 角 = 120°の角度</p> <p>外角が必要</p> <p>正多角形をかきとめるボット</p> <p>昨日への 共通点 ちがう点 新たな発見</p> <p>なんで120°なのに上手いくんだらう? 【対話の必然】</p> <p>班ごとの解決案 実際にやってみた様子</p> <p>○ プログルを活用して正六角形までの作図をクラス全員で行い、その後は様々な正多角形の作図を行った。以下は、児童が作図した図形を一部である。</p> <p>[正9角形] [正10角形] [星形8角形] [正360角形]</p> <p>実行したとき 8 回くりかえす やること 100 前に進みます 135° 右を向きます</p> <p>実行したとき 360 回くりかえす やること 1 前に進みます 1° 右を向きます</p>
成果と課題	<p>○ 図形を動的に学ぶ貴重な機会となった。</p> <p>○ 個人作業になりやすく、言語活動の充実など教師側が意図的に狙いをもつ必要がある。</p>